青森県経済統計報告

　　　令和元年６月３日

企画政策部統計分析課

１　青森県の推計人口（令和元年5月1日現在）……………………………………………………　 1

|  |
| --- |
| 県人口　1,250,387人（対前月57人減少）  自然動態　　913人減少（出生者数　 604人、死亡者数　1,517人）  社会動態 856人増加（転入者数 3,445人、転出者数 2,589人） |

２　本県の経済動向（平成31年3月・4月の経済指標を中心として）

（１）経済概況

|  |
| --- |
| 本県経済は、このところ生産の一部に弱さもみられるが、緩やかに回復している。 |

（２）主要経済指標の動向

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| (2-1) | 生産動向 | ・平成31年3月の**青森県鉱工業生産指数**(平成22年＝100)は、季節調整済指数が 107.4 で、前月比2.4％の低下となり、2カ月連続で前月を下回った。また、原指数は 109.4 で、前年同月比 2.5％の低下となり、2カ月連続で前年同月を下回った。 | … | 2 |
| (2-2) | 雇用労働 | ・平成31年3月の**定期給与**は222,190円で前年同月比2.5％増となった。**総実労働時間**は148.1時間で前年同月比3.1％減、**所定外労働時間**は9.2時間で前年同月比11.5％減となった。  ・平成31年4月の**有効求人倍率**（季節調整値）は1.29倍で、前月を0.03ポイント上回った。 | … | 3 |
| (2-3) | 物　　価 | 平成31年4月の**青森市消費者物価指数**（平成27年=100)は、総合指数が102.2となり、前月比0.1％の上昇、前年同月比0.8％の上昇となった。また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は102.1となり、前月比0.1％の上昇、前年同月比0.5％の上昇となった。 | … | 5 |
| (2-4) | 個人消費 | ・平成31年4月の**百貨店・スーパー販売額**は、全店舗ベースが133億円で前年同月比0.8％増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでも前年同月比0.8％増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。  ・平成31年4月の軽乗用車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は4,041台で、前年同月比4.8％増となり、4カ月ぶりに前年同月を上回った。  ・平成31年4月の**観光入込客数**は、主な観光施設が980千人で前年同月比4.2％増となり、2カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は133千人で前年同月比1.5％増となり、2カ月ぶりに前年同月を上回った。 | … | 6 |
| (2-5) | 建　　設 | ・平成31年4月の**新設住宅着工戸数**は630戸で、前年同月比2.1％増となり、4カ月連続で前年同月を上回った。  ・平成31年4月の**公共工事請負額**は301億1,400万円で前年同月比32.8％増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。 | … | 7 |
| (2-6) | 企業倒産 | 平成31年4月の**企業倒産**は、件数は1件で前年同月比75.0％減となった。負債総額は2億5,400万円で前年同月比71.9％減となった。 | … | 8 |

（３）景気動向指数ＣＩ（平成31年３月分）……………………………………………………　 …　　9

|  |
| --- |
| 先行指数　 117.4（前月を18.1ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、3カ月ぶりに下降した）  一致指数　 147.8（前月を7.1ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、2カ月連続で下降した）  遅行指数　 108.2（前月を4.2ﾎﾟｲﾝﾄ上回り、6カ月ぶりに上昇した） |





**（２－２）雇用労働**

**（２－２－１）給与・労働時間（毎月勤労統計調査結果）**

　平成31年3月の定期給与は222,190円 で、定期給与指数（平成27年＝100）では102.8となり、前年同月比2.5％増と3カ月連続の増（現金給与総額228,090円、現金給与総額指数91.0、前年同月比0.8％増）となった。また、実額で比較した定期給与の全国対比は84.7となった。

　総実労働時間は148.1時間で、総実労働時間指数は95.8となり、前年同月比3.1％減と７カ月連続の減となった。このうち、所定外労働時間は9.2時間で、所定外労働時間指数は80.0となり、前年同月比11.5％減と14カ月連続の減となった。





**（２－２－２）有効求人倍率**

平成３１年４月の有効求人倍率（季節調整値）は1.29倍で、前月を0.03ポイント上回った。就業地別有効求人倍率は1.41倍で、前月を0.03ポイント上回った。



（参考）充足率（新規学卒者を除きパートタイムを含む）

　平成３１年４月の充足率は24.3％で、前年同月と比べ1.1ポイント上回った。



**（２－３）物価**

　平成31年4月の青森市消費者物価指数（平成27年=100)は、総合指数が102.2となり、前月と比べ0.1％の上昇、前年同月と比べ0.8％の上昇となった。

　生鮮食品を除く総合指数は102.5となり、前月と比べ0.1％の上昇、前年同月と比べ0.8％の上昇となった。

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は102.1となり、前月と比べ0.1％の上昇、前年同月と比べ0.5％の上昇となった。

　総合指数が前月と比べ0.1％の上昇となった内訳を寄与度でみると、住居（家賃）、被服及び履物（シャツ・セーター・下着類など）などの上昇が要因となっている。

　総合指数が前年同月と比べ0.8％の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道（電気代など）、住居（家賃）などの上昇が要因となっている。





　※　**寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示した  
 ものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比（％）

の値に一致する。

前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された

指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

　本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

**（２－４）個人消費**

**（２－４－１）百貨店・スーパー販売額**

平成３１年４月の百貨店・スーパー販売額は、全店舗ベースが133億円で前年同月比0.8％増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでも前年同月比0.8％増となり、2カ月連続で前年同月を上回った。



　＊　大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メ－トル以上の商店をいう。

そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

**（２－４－２）乗用車新車登録・届出台数**

平成３１年４月の軽乗用車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,041台で、前年同月比4.8％増となり、4カ月ぶりに前年同月を上回った。普通乗用車及び小型乗用車が増加したことによる。



**（２－４－３）観光入込客数**

平成３１年４月の観光入込客数は、主な観光施設が980千人で前年同月比4.2％増となり、2カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は133千人で前年同月比1.5％増となり、2カ月ぶりに前年同月を上回った。観光施設は弘前市、西目屋村等の施設で増加し、宿泊施設は八戸市の施設で増加したことによる。



**（２－５）建　　設**

**（２－５－１）住宅建設**

　平成３１年４月の新設住宅着工戸数は630戸で前年同月比2.1％増となり、４カ月連続で前年同月を上回った。主に持家が増加したことによる。

**（２－５－２）公共事業**

平成３１年４月の公共工事請負金額は301億1,400万円で前年同月比32.8％増となり、市町村などの増加により２カ月連続で前年同月を上回った。



**（２－６）企業倒産**

　平成３１年４月の企業倒産は、件数は１件で前年同月比75.0％減となった。負債総額は2億5,400万円で前年同月比71.9％減となった。



**（３）青森県景気動向指数**

　平成３１年３月の青森県景気動向指数（ＣＩ）は、先行指数117.4、一致指数147.8、遅行指数108.2となった。

　先行指数は、前月を18.1 ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、３カ月ぶりに下降した。

一致指数は、前月を7.1 ﾎﾟｲﾝﾄ下回り、２カ月連続で下降した。

遅行指数は、前月を4.2 ﾎﾟｲﾝﾄ上回り、６カ月ぶりに上昇した。

３月の一致指数は、生産、雇用関連の指数がマイナスになったことから下降した。



